空の産業革命に向けたロードマップ2021　レベル4の実現、さらにその先へ

2021年6月28日
小型無人機に係る環境整備に向けた官民協議会

2021　2022　2023～　（年度）

環境整備

法制度の整備

- 所有者情報の把握 登録：ユーザー・メーカー・販売店等への周知・準備 → 事前登録期間 → 制度施行
- 機体の安全性確保 機体認証
- 操縦者等の技能確保 ライセンス
- 運航管理に関するルール

航空法改正：
- 安全基準の具体化 → メーカー等への周知・準備
- 検査機関の要件の具体化 → 申請準備 → 受付開始
- 技能要件の具体化 → 操縦者等への周知・準備
- 講習機関等の要件の具体化 → 申請準備 → 受付開始
- 運航管理要件の具体化 → 運航者等への周知・準備

→ 有人地帯での目視外飛行（レベル4）の実現 → 離島や山間部等においてレベル４飛行実現 → より人口密度の高い地域、より多くの機体の同時飛行

システム

ドローン情報基盤システム【DIPS】
- 登録機能の開発・整備 → 運用開始
- 次期システムの基本設計 → 開発・整備 → 順次運用開始

→ 民間サービスを活用したワンストップ化の推進

上空における通信の確保

離島・山間部における対応方策の検討 → 取組の推進

法制度等の整備

ICAO、ISO等を通じた国際調和等の推進

福島ロボットテストフィールド

レベル４運航支援（機体認証取得、飛行許可取得、実証運航（南相馬-浪江間の約13km））

技術開発

機体

- 機体の開発
  - 安全安心ドローンの開発 → 政府調達市場等への導入 → 国内外での活用等の促進
  - 具体的用途に応じたドローンの技術開発 → 実証 → 国内外での活用等の促進
- 試験手法等
  - 第二種機体認証に即した試験手法開発、産業規格化 → 第一種機体認証に即した試験手法開発、産業規格化

運航管理

- 運航の省人化
  - ユースケース検討・課題分析 → 自動自律飛行技術の開発及び安全性 → 評価手法の技術検証
- UTMS
  - ・運航形態に応じた導入範囲や運用体制等の整理
  - ・全国での地域実証を通じた技術・制度課題の分析・改善
  - → 航空機・空飛ぶクルマとの調和に向けた → 運航管理技術の高度化
- リモートID
  - ネットワーク型：技術検証
  - ブロードキャスト型：技術規格の策定 → メーカー等への周知 → 実装

社会実装

物流
（生活物資・宅配貨物・医薬品・農産物等）

ガイドライン策定 → 実証実験の充実（実施地域増加、配送品目の多様化）
目的：事業採算性確保に向けた課題整理

情報共有プラットフォーム・ドローンサミット

→ 離島や山間部等においてレベル４飛行実現 → より人口密度の高い地域、より多くの機体の同時飛行

防災・災害対応
（被災状況把握・救援物資）

先進的取組の自治体間情報共有 → 地域の防災体制等への反映 → 実施地域の拡大

航空機、空飛ぶクルマも含め一体的な“空”モビリティ施策への発展・強化